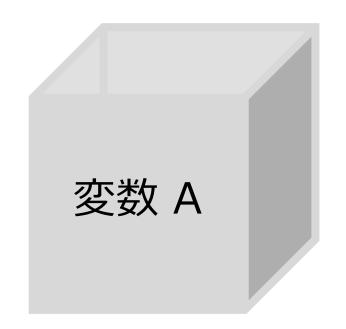
# JavaScript

変数

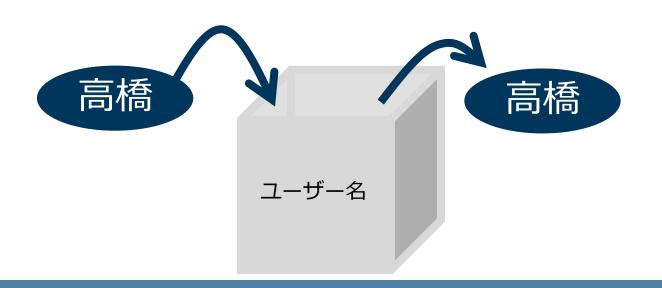
4 時間目

あとで、何かしらの値が入る領域のこと

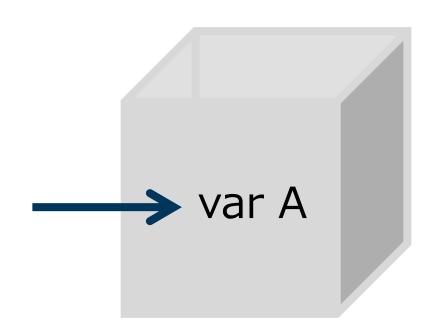


#### 何に使うの?

値を入れたり、出して使ったり プログラムに広がりが出る



# 変数名の前には「var」を書く



#### 変数を探してください

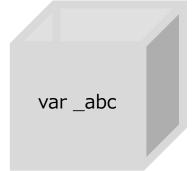
```
var man = 21;
if (man > = 20){
document.write
("この人は成人です");
var _abc= 8;
var a_bc = 10;
document.write( _abc );
document.write( a_bc);
```

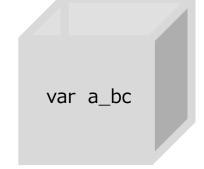


#### 答えあわせ

```
var man = 21;
if (man > = 20){
docent.write
("この人は成人です");
var _abc = 8;
var a_bc = 10;
document.write(_abc);
document.write(a_bc)
```







# 大文字と小文字は区別される

# すべて別の変数



#### 変数名に使えないもの

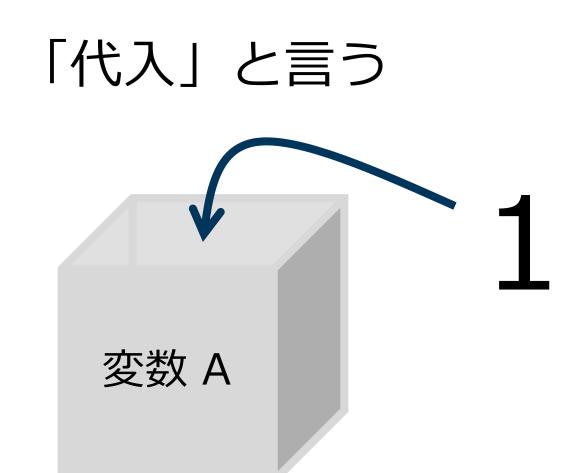


**米女子** たたし、 アルファベットのうしろにつく場合は良い。 ( var a2、var \_d555 など)

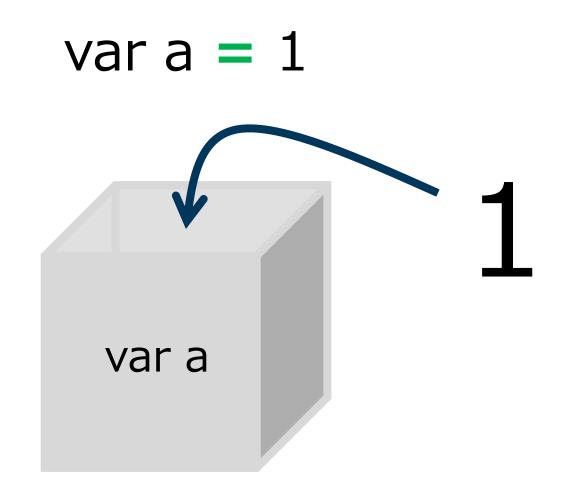


一川以外の記号

### 変数には値を入れることができる



# 代入は「=」で書く



#### 利用例

解説

例では、変数 var nameに「高橋」を代入し、それをdocument.writeで出力しています。 結果として、実際のweb上での表示は、「高橋」と表示されます。



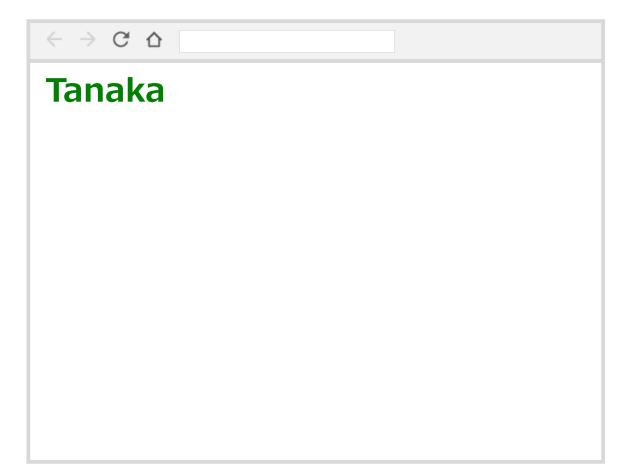
# 文字列とは

script.js(JavaScriptファイル)

var name = "鈴木";
document.write( name );



```
script.js(JavaScriptファイル)
var a1 = "Tanaka";
document.write( a1 );
```



## 文字列とは

script.js(JavaScriptファイル)

var tel = "090-1234-5678";

document.write( tel );

